

小平市議会定例会 一般質問通告書

1 一括質問一括答弁方式

② 一問一答方式

質問件名 身近なかかりつけ医をもつために

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な内容を項目別に記入してください)

医療法に定める「医療計画」を含む「東京都保健医療計画」が見直しをされ、昨年度からの5カ年計画で策定されました。

計画は、患者中心の医療の実現にむけて、今後見込まれる超高齢社会を見据えた、より効率的で質の高い医療体制を構築していくこと、急性期から回復期、在宅療養にいたる医療サービスを地域ごとに切れ目なく確保していくことを理念に掲げています。

医療・保健・福祉の連携による一貫したサービスの提供には、患者の身近で定期的に診療を行うかかりつけ医が欠かせません。かかりつけ医は、日頃の健康管理や必要に応じた専門医への紹介、夜間対応、在宅医療、介護での多職種連携などの場面で重要な役割を担うことになります。

いつまでも元気で健康的な生活を送るために、また健康を損なったときに回復に向けた支援のために身近な医療体制の整備の充実に向けて、以下の質問をいたします。

1. かかりつけ医やかかりつけ薬局について、普及、定着の実態把握をしているか、また、医師側、医療にかかる側における課題など示してください。
2. 小平市歯科医師会でおこなう成人歯科検診について、利用状況と成果を伺います。また、歯科医療連携推進事業の協力医院は何か所ありますか。今後どのように取り組んでいきますか。
3. 小平市医師会が実施する準夜応急診療、休日応急診療について、利用状況の傾向に変化はありますか、また課題があれば示してください。

上記のとおり、小平市議会会議規則題 57 条第 2 項により通告します。

2014 年 (平成 26 年) 11 月 13 日 小平市議会議長殿 小平市議会議員 氏名 平野ひろみ
受付番号【 】 - (/ 2)
整理番号 (通しNo.) …… ()